

ペットトリマー になる方法と資格



TOP ペットトリマー資格講座の資料請求

[ペットトリマーになる方法と資格 TOP](#) ▶ [トリマーの資格](#) ▶ [トリマーになるための資格](#)

トリマーになるための資格

カテゴリ : [[トリマーの資格](#)]

トリマーの資格にはどのようなものがあるのでしょうか。

トリマーには専門の資格があります。しかしトリマーは人の美容師などで必要となる国家資格ではなく、民間資格という位置づけが現状です。

トリマーに資格は必要か

トリマーになるためには、必ずしも資格は必要ありません。しかしトリマーは技術を必要とする仕事になるためトリマーの資格を取得することは、仕事の基礎を習得しているかどうかといった判断材料となります。

資格が無いとトリマーができないわけではありませんが、トリマーの職種に応募する場合には、資格を持たずに採用される事は困難です。

どのような資格があるのか

トリマーの資格には大きく分けて2つのタイプがあります。一つ目は犬に関係する協会や団体が発行している資格で犬のトリマー技術に関係するものです。

その他、ペット関連の専門学校などが発行する学校独自の資格というものもあります。学校独自の基準によりトリマー技術だけでなく、動物の管理全体にわたる知識・技術レベルを認定する制度もあります。

J K C公認トリマーとは

J K Cは「ジャパンケネルクラブ」という団体です。主に犬の血統書などの発行や管理などに関係する国内の代表的な犬の団体です。

J K Cは犬の公式団体としても世界的に知られており、国内の優良犬の育成や犬の各種管理（訓練士・トリマー・ハンドラー）の人材育成にも力を注いでいます。

このJ K Cの発行しているトリマーの資格が「J K C公認トリマー」と呼ばれるものです。トリマーの資格と言えはまず最初に筆頭するのがこの「J K C公認トリマー資格」でトリミングの技術レベルによって6段階に区分されています。

トリマーの資格は国家資格ではなく、未だ民間レベルではありますが、J K C公認トリマーは世界的にも権威のある犬専門トリミング資格認定制度ですから、トリマー資格の代表格と考えて良いでしょう。

資格の種類はC級・B級・A級・特別A級・教士・師範の6つのクラスに規定され、特に受験資格といった制限もなく、規定の条件が満たされる人なら誰でも受験することができます。

カテゴリ

▶ [トリマーの仕事 \(5\)](#)

▶ [トリマーの資格 \(4\)](#)

▶ [基礎知識 \(11\)](#)

このサイトの検索

ペット関連リンク

▶ [フェレットの飼い方～初心者の飼育法](#)

▶ [亀の飼い方～カメ飼育法～](#)

▶ [テグーの飼い方～初心者の飼育法～](#)

▶ [チンチラの飼い方～初心者の飼育法～](#)

▶ [噛む犬をしつけないと大変なことに](#)



J K C トリマー養成機関とは

J K C 公認トリマーの資格を得るためには、J K C が設定する条件を満たす方であれば誰でも受験資格が与えられます。

しかし実際には会員資格を2年以上が必要であったり競技会の実績や実務経験が必要といった条件が合わないと受験が難しいという問題もありました。

そこで必要な条件を満たしトリマー資格取得を目指したい方のために設けられたのが「J K C トリマー養成機関」と呼ばれる教育機関です。

J K C 養成機関は、J K C が定める条件（生徒人数・授業時間・履修教材・テキスト）を満たした専門学校や認定を受けた教育施設になります。一般にトリマーの学校と言えばJ K C トリマー養成機関の事だと思って良いでしょう。

J K C 養成機関で訓練を受けて実際にJ K C 公認トリマーの資格取得をされる方が最近増加しています。J K C 養成機関であれば、効率的に専門技術が習得できるだけでなく、事実上受験に必要な会員期間や実務経験期間（通常2年）を短縮することが可能です。



関連記事

- ✔ トリマー関係の資格の種類
- ✔ 専門学校・スクール選び
- ✔ トリマーの通信講座とメリット

[サイトマップ](#) [お問い合わせ](#)

